

第16回 兵庫国際交流会館 交流研究発表会 ご挨拶

発表者の皆様、こんにちは。

兵庫国際交流会館 交流研究発表会は、平成26年度から始めまして、今回で16回目の開催となります。前回に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、今回の交流研究発表会はオンラインでの開催になります。皆様の発表の様子は、録画され、日本学生支援機構のホームページやYouTubeを通じて世界に配信されます。発表者の皆様におかれましては、心置きなく力を存分に発揮していただければと思います。

兵庫国際交流会館には、現在、約43の国・地域から約200名の外国人留学生、日本人学生、研究者とその家族が入居し、ウェルカムパーティー、国際塾、国際交流フェスティバルなど地域社会を交えた国際交流事業を行っています。交流研究発表会に参加されることによって、兵庫国際交流会館の入居者同士が自由に交流できる知的ネットワークを構築する機運を高め、研究する分野を超えた参加者同士の研究交流が進み、相互理解が一段と深まる機会になることを期待しています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、人の移動を伴うイベント制限や不要不急の外出を自粛することで、思い描いたとおりに学修や研究が進まず、今まで経験しなかった不安や焦りを感じてしまう方も少なくないかもしれません。このような環境だからこそ、今回応募してくださった発表者の皆様に心より感謝申し上げるとともに、今後も一層の交流を続けられることを期待します。

今回は、3名の方に発表者として参加いただきます。発表者へのご質問、ご感想は、ホームページにて受け付けておりますので、発表をご覧いただいた方は、是非、ご投稿ください。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

それでは、発表をお楽しみください。

日本学生支援機構 理事
兵庫国際交流会館館長

高野利雄